

(様式1)

平成30年度 政務活動費 内訳

会派名： 豪政会

議員名 項目	豪政会				計
調査研究費 ①燃料費 (年間支出額)	5,151	()	()	()	
調査研究費 ②通信費 (年間支出額)		()	()	()	
調査研究費 ③通信費					
調査研究費 ①～③以外	33,850				
研修費					
広報費	1,600,000				
広聴費					
要請及び 陳情活動費					
会議費					
資料作成費					
資料購入費 ①新聞購読料					
資料購入費 ②その他					
人件費					
事務所費					
計	1,639,001				

1. 調査研究費／①燃料費

《領収書添付用》

議員名 会派

①



Enejet

納品書(領収書)

川久石油(株)
 栄SS
 千葉県印旛郡栄町安食2174-7
 TEL:0476-95-7650
 2019/01/16(水)18:24
 JCB 様
 XXXXXXXXXXXX 120002
 売上 JCB
 レギュラー
 020000 ¥5151
 39.93L @129.0 L- 4 N-12

小計 ¥5,151
 (内消費税等 ¥382)
合計 ¥5,151
 承認No. 0168821
 支払方法 一括

事前OK
 端末処理通番 10428
 ※本書保管上のお願い!!
 財布・手帳等にはさんで保管頂く
 場合は、印刷面を内側に折り保管
 をお願い致します。
 ☆☆大好評予約受付中☆☆
 川久らくらく車検
 最大割引18000円!!
 ☆☆他にもうれしい特典付☆☆
 ※詳しくはスタッフまで
 No.0989 担当:0010 栄営業所
 POS番号01
 2019/01/16

(様式3)

1. 調査研究費／①～③以外

《領収書添付用》

議員名 豪政会

3

領 収 書

Receipt
 領収年月日 2019.-1.15
 金額 ¥2,500
 上記金額確かに領収いたしました
 購入商品 JR乗車券類 JR tickets
 (00315 1枚)
 東日本旅客鉄道株式会社
 いわき駅
 いわき駅 VF1 発行 10316-02

豪政会 様

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

【領収書】

(Receipt)

2019/01/15 21:37

毎度ご乗車有難うございます。

豪政会 様

0251-04

銀座数寄屋橋

↓
東横INN成空

大人 1人

¥1000
(現金 ¥1000)

上記金額を領収いたしました

平和交通株式会社 発行
 Car:0537 ID:030182 PRNNo:0123
 System:20180130 Rev:0000

2

領 収 証

豪政会 様

2019年 1月15日

金4,430円

但し、乗車券類 代として、上記金額を受領しました。

本領収証は時間かたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

いわき運輸区 027発行

東日本旅客鉄道株式会社
682M No. 977

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

ご利用明細書 STATEMENT



J-VILLAGE

〒979-0513
 福島県双葉郡楡葉町山田岡美シ森8
 TEL 0240-23-7311
 FAX 0240-26-0112

1/1

お部屋番号 (ROOM No.) 5502	お名前 (NAME) 上田 信博 Mr. Ms. 様	ご人数 (PERSONS) 1
ご到着日 (ARRIVAL) 01/15	ご出発日 (DEPARTURE) 01/16	備考 (REMARKS)

日付 (DATE)	部屋番号 (ROOM No.)	ご利用明細 (EXPLANATION)	ご利用金額 (AMOUNT)	お預り金額 (PAYMENT)	備考 (REMARKS)
01/15		ご宿泊料金	6,480		@6,480×1

ご利用金額 (AMOUNT) 6,480
 (内消費税 480)

お預り金 (PAYMENT) 0

ご請求額 (BALANCE) 6,480

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
 Thank you for patronage. We look forward to seeing you again.

領収証

PAID BY CREDIT

発行日： 19/01/16
 004613-MD 1001
 CC 6,480 002

上田 信博 様

¥ 6,480- (内消費税 480)

印紙税申告納
 付につき相馬
 税務署承認済

J-VILLAGE
 〒979-0513
 福島県双葉郡楡葉町
 山田岡美シ森8
 TEL 0240-23-7311
 FAX 0240-26-0112

但し

上記正に領収致しました。

ご利用明細書 STATEMENT



J-VILLAGE

〒979-0513
福島県双葉郡檜葉町山田岡美シ森8
TEL 0240-23-7311
FAX 0240-26-0112

1/1

お部屋番号 (ROOM No.) 5504	お名前 (NAME) 小山 昭 Mr. Ms. 様	ご人数 (PERSONS) 1
ご到着日 (ARRIVAL) 01/15	ご出発日 (DEPARTURE) 01/16	備考 (REMARKS)

日付 (DATE)	部屋番号 (ROOM No.)	ご利用明細 (EXPLANATION)	ご利用金額 (AMOUNT)	お預り金額 (PAYMENT)	備考 (REMARKS)
01/15		ご宿泊料金	6,480		@6,480×1

ご利用金額 (AMOUNT) 6,480
(内消費税 480)

お預り金 (PAYMENT) 0

ご請求額 (BALANCE) 6,480

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for patronage. We look forward to seeing you again.

領収証

PAID BY CREDIT

発行日: 19/01/16
004612-CO 1001
CC 6,480 002

小山 昭 様

¥ 6,480- (内消費税 480)

印紙税申告納
付につき相馬
税務署承認済

J-VILLAGE
〒979-0513
福島県双葉郡檜葉町
山田岡美シ森8
TEL 0240-23-7311
FAX 0240-26-0112

但し

上記正に領収致しました。

ご利用明細書

STATEMENT



J-VILLAGE

〒979-0513
 福島県双葉郡楡葉町山田岡美シ森8
 TEL 0240-23-7311
 FAX 0240-26-0112

1/1

お部屋番号 (ROOM No.) 5503	お名前 (NAME) 青野 勝行 Mr. Ms. 様	ご人数 (PERSONS) 1
ご到着日 (ARRIVAL) 01/15	ご出発日 (DEPARTURE) 01/16	備考 (REMARKS)

日付 (DATE)	部屋番号 (ROOM No.)	ご利用明細 (EXPLANATION)	ご利用金額 (AMOUNT)	お預り金額 (PAYMENT)	備考 (REMARKS)
01/15		ご宿泊料金	6,480		@6,480×1

ご利用金額 (AMOUNT) 6,480
 (内消費税 480)

お預り金 (PAYMENT) 0

ご請求額 (BALANCE) 6,480

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
 Thank you for patronage. We look forward to seeing you again.

領収証

PAID BY CREDIT

発行日 : 19/01/16
 004611-CO 1001
 CC 6,480 002

青野 勝行 様

¥ 6,480- (内消費税 480)

印紙税申告納
 付につき相馬
 税務署承認済

J-VILLAGE
 〒979-0513
 福島県双葉郡楡葉町
 山田岡美シ森8
 TEL 0240-23-7311
 FAX 0240-26-0112

但し

上記正に領収致しました。

ご利用明細書

STATEMENT



J-VILLAGE

〒979-0513
 福島県双葉郡楡葉町山田岡美シ森8
 TEL 0240-23-7311
 FAX 0240-26-0112

1/1

お部屋番号 (ROOM No.) 5505	お名前 (NAME) 飯島 照明 Mr. Ms. 様	ご人数 (PERSONS) 1
ご到着日 (ARRIVAL) 01/15	ご出発日 (DEPARTURE) 01/16	備考 (REMARKS)

日付 (DATE)	部屋番号 (ROOM No.)	ご利用明細 (EXPLANATION)	ご利用金額 (AMOUNT)	お預り金額 (PAYMENT)	備考 (REMARKS)
01/15		ご宿泊料金	6,480		@6,480×1

ご利用金額 (AMOUNT) 6,480
 (内消費税 480)

お預り金 (PAYMENT) 0

ご請求額 (BALANCE) 6,480

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
 Thank you for patronage. We look forward to seeing you again.

領収証

PAID BY CREDIT

発行日 : 19/01/16
 004610-CO 1001
 CC 6,480 002

飯島 照明 様

¥ 6,480- (内消費税 480)

印紙税申告納
 付につき相馬
 税務署承認済

J-VILLAGE
 〒979-0513
 福島県双葉郡楡葉町
 山田岡美シ森8
 TEL 0240-23-7311
 FAX 0240-26-0112

但し
 上記正に領収致しました。

領収書

成田市議会 豪政会 様

受領日	平成30年5月31日
受領書No.	AHN-GKIKSK-01

400,000円



上記、正に受領いたしました。

エース東日本株式会社 成田事務所

住所: 〒286-0013

千葉県成田市美郷2-18-12

担当:

TEL: 0476-22-9826

担当者



明細書

商品コード	商品名	単位	数量	単価	金額(税込み)
AB00000123	豪政会議会報 作成印刷費	枚	45,000	4.444	199,980
	豪政会議会報 折り込み代金	枚	41,650	3.70	154,105
	調整料	式	1	16,285	16,285
小計					370,370
消費税		%	8		29,630
合計金額					400,000

備考

印刷サイズ 仕上がりB4両面フルカラー印刷 45,000枚

折り込み枚数 合計41,650枚 平成30年5月25日に各社新聞広告折り込み

3,350枚は豪政会様へ納品

領収書

成田市議会 豪政会 様

受領日	平成30年8月31日
受領書No.	AHN-GK-KSK-02

400,000円



上記、正に受領いたしました。

エース東日本株式会社 成田事務所

住所: 〒286-0013

千葉県成田市美郷台 2-18-12

担当:

TEL: 0476-22-9826

担当者

明細書

商品コード	商品名	単位	数量	単価	金額(税込み)
AB00000123	豪政会議会報 作成印刷費	枚	45,000	4.444	199,980
	豪政会議会報 折り込み代金	枚	41,650	3.70	154,105
	調整料	式	1	16,285	16,285
小計					370,370
消費税		%	8		29,630
合計金額					400,000

備考

印刷サイズ 仕上がりB4両面フルカラー印刷 45,000枚

折り込み枚数 合計41,650枚 平成30年8月21日に各社新聞広告折り込み

3,350枚は豪政会様へ納品

領収書

成田市議会 豪政会 様

受領日	平成30年11月30日
受領書No.	AHN-GK-KSK-03

400,000円



上記、正に受領いたしました。

エース東日本株式会社 成田事務所

住所: 〒286-0013

千葉県成田市美郷台 2-18-12

担当:

TEL: 0476-22-9826

担当者

明細書

商品コード	商品名	単位	数量	単価	金額(税込み)
AB00000123	豪政会議会報 作成印刷費	枚	45,000	4.444	199,980
	豪政会議会報 折り込み代金	枚	41,650	3.70	154,105
	調整料	式	1	16,285	16,285
小計					370,370
消費税		%	8		29,630
合計金額					400,000

備考

印刷サイズ 仕上がりB4両面フルカラー印刷 45,000枚

折り込み枚数 合計41,650枚 平成30年11月8日に各社新聞広告折り込み

3,350枚は豪政会様へ納品

領収書

成田市議会 豪政会 様

受領日	平成31年1月31日
受領書No.	AHN-GK-KSK-04

400,000円



上記、正に受領いたしました。

エース東日本株式会社 成田事務所

住所: 〒286-0013

千葉県成田市美郷2-18-12

担当:

TEL: 0476-22-9826

担当者

明細書

商品コード	商品名	単位	数量	単価	金額(税込み)
AB00000123	豪政会議会報 作成印刷費	枚	45,000	4.444	199,980
	豪政会議会報 折り込み代金	枚	41,650	3.70	154,105
	調整料	式	1	16,285	16,285
小計					370,370
消費税		%	8		29,630
合計金額					400,000

備考

印刷サイズ 仕上がりB4両面フルカラー印刷 45,000枚

折り込み枚数 合計41,650枚 平成31年2月25日に各社新聞広告折り込み

3,350枚は豪政会様へ納品

予算議案を含む 45議案を可決・同意

平成30年3月定例会は、2月23日に招集され、3月22日まで28日間の会期で開催しました。

定例会の初日には、39議案が上程され、そのうち1議案を可決し、2月28日には、新年度予算を審査する予算特別委員会が例年通り設置されました。

一般質問は、2月28日から4日間、各会派の代表質問と個人質問で18名の議員が登壇し、3月5日には人事案件5議案を同意しました。3月6日からは各常任委員会、特別委員会を開催いたしました。

3月16日には、補正予算など追加議案6件が上程され、最終日には、議案39件を原案どおり可決し、また、請願2件を不採択とし、閉会いたしました。

一般会計予算590億円 特別会計予算309億円

予算特別委員会における豪政会の賛成討論

平成30年度予算における成田市の歳入や歳出の個別事業に対する事業内容及びその効果などを確認いたしました。

子育て支援に関しては、ニュータウン内の保育園大規模改修による定員増、保育士確保のための本市独自の事業、病児・病後児保育施設の拡充など、子育て環境の整備に対する施策には全面的に賛成し、その効果についても理解したところです。

東京オリンピック・パラリンピックなどメガスポーツイベントの開催は、市民に対し世界レベルの競技を観戦する機会を提供し、夢や希望を与えることや、多くの市民にとってスポーツをするキッカケとなり、健康づくりやコミュニティの形成が期待できます。

福祉施策、危機管理や消防の防災関連施策、環境や教育、経済に関する施策など幅広く実施され、その効果による市民生活、住民福祉の向上が期待できます。

移転を予定している輸出機能を備えた新市場については、空港を擁する自治体として、日本の農水産物の輸出を考えると必然のことであり、市場整備をいかに市民の利益に還元するかを考えていかなければなりません。

市場としての機能はもちろん、コールドチェーンや加工機能などの高付加価値、空港近接などの立地条件を活かすように、今後も豪政会として種々提案をしてまいります。

最後に、今後の空港機能強化の進展による成田空港の発展を本市の発展に最大限つなげるように強く要望するとともに、あわせて落下物根絶対策、より一層



の騒音対策、騒音下地域振興策の拡充も強く要望いたします。

小泉市長の言う地域の発展と空港の発展が好循環するよう、空港機能強化の進展とともに、まさに本市が大きく変貌を遂げようとしています。

そのスタートの年が平成30年度になると確信し、今後も本市の発展に向けて各施策を協力に推進することを要請し、賛成討論といたしました。

空港対策特別委員会

●成田空港のさらなる機能強化

平成29年12月の委員会以降、堀之内区ほか4つの区と自治会で説明会を開催し、夜間飛行制限の緩和に関する厳しい意見のほか、交通渋滞の解消や地域振興策の推進、騒音測定局の設置などの要望がありました。また、成田空港圏自治体連絡協議会は、機能強化の実現に向け夜間飛行制限緩和案の改善や騒音対策の拡充など、6項目からなる再要望書を取りまとめ、1月30日に森田千葉県知事へ、31日には石井国土交通大臣と夏目空港会社社長へ提出しました。3月3日には、成田空港騒音対策地域連絡協議会常任理事監事会が開催され、国、千葉県および空港会社から再要望書の回答の説明があり、プランに期待する声がある一方、谷間地域や騒特法防止地区にある集落も移転対象としてほしいなどの意見・要望がありました。

●その他

カーフェーの弾力的運用の実施状況と検証結果A滑走路北側誘導路の整備、航空機からの落下物事案についての報告がありました。

●再要望書を空港会社へ提出

2月13日に空港会社を訪問し、夏目空港会社社長へ、成田空港圏自治体連絡協議会からの再要望に対する真摯な対応、夜間飛行制限緩和案に関する協議の継続、地域振興策に対する支援協力を求める再要望書を提出しました。

上田信博からの報告

シニアが被害に合わないために

シニアの皆様は日中に自宅にすることが多く、訪問販売や電話勧誘による被害に遭いやすいのだそうです。悪質業者は言葉巧みに信用させ、年金・貯蓄などの大切な財産を狙います。消費者トラブルに直面したときにどのように対処すべきか、悪質商法や詐欺に遭わないようにするにはどのようにすればいいのか。①業者を家に入れない。②電話してくる業者には注意をする。③うまい話は絶対にない。安易に手を出さない。④おかしいと思ったら、身近な人に相談をする。

その手口は巧妙で、シニアが被害を受けている利殖商法を例にあげると、訪問や電話で高い利回りや元本保証をうたって勧誘する手口が多く、その手口に騙された消費者を業者は「カモ」と呼んで被害者名簿まで作り、裏名簿として流通させ、さまざまな手口で被害者をさらに狙い撃ちしているといえます。私たち消費者は、このようなトラブルに遭わないように、うまい話には「？」をもって接する必要があります。

いったんお金を払ってしまうと、返金してもらうことが困難な場合が多いからです。

神崎利一からの報告

総務常任委員会から

学校跡地利用が具体化される！

●東小学校はパークゴルフ場

今の9ホールから36ホールに増設の予定。現在、企画政策部が地元説明会を開催中で、今後、基本計画や測量調査等に2300万円が予算化され、担当部署は公園緑地課。

●中郷小学校は地域のコミュニティ施設

地域コミュニティ施設として利用するため、改装費として、2億5千万円予算化。

●久住第二小学校は民間事業者の公募

校舎や体育館を一体的に活用し、地域を活性化する事業を展開する民間事業者を公募し、選定事業者(優先交渉権者)として、リオン不動産株式会社に決定。内容は、校舎を宿泊施設・体育館を運動やイベントなどに活用。

まちづくり戦略推進事業 マスタープランで掲げた新駅構想(京成成田から空港第2ターミナル間)に、基本委託調査費として平成30年度に2千万円計上。

消防 議案第20号の支援車Ⅲ型の取得については、可決。同車両は、資機材の搬送や人員の輸送が目的で、大規模災害時の消防隊の長時間にわたる活動等を支援する。購入金額は5,687万円で、千葉県内では初めて成田市が導入。

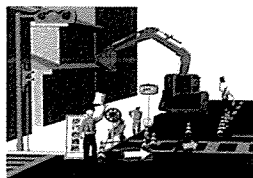
飯島照明からの報告

建設水道常任委員会から

市内の道路交通(北千葉道路・ニュータウン中央線)について(質問)北千葉道路とニュータウン中央線が完成すると市内の道路交通、地域交通に影響が出ると考える。それぞれの道路の進捗状況と今後の計画について伺う。また、北千葉道路完成後の混雑解消の対策についてもあわせて伺う。

(答弁)北千葉道路の進捗は昨年2月19日に鎌ヶ谷市から成田市船形地先までが開通したことにより、県西地域とのアクセスが強化されました。今後は平成30年度中に国道408号まで暫定2車線で開通予定です。今後は押畑地先から大山地先については用地取得率が約98パーセントとなり、順次、橋梁工事を進めていくとのこと。北千葉道路の開通に伴う土屋区周辺への影響や交通混雑緩和のための交通誘導策についてですが、現在、県において検討しているとのこと。今後も国・県と連携し、土屋区周辺の交通混雑の緩和について、取り組んでまいります。

ニュータウン中央線の進捗状況については、現在は成田北高校前の交差点からJR成田線までの約100メートルの区間の整備を進めており、平成30年度中の開通を目指しています。



青野勝行からの報告

6月議会的一般質問(予告)

6月の定例会で、成田空港の機能拡張に伴う人材不足問題について、消防団員の高齢化と健康管理について、それぞれに関連する問題を含めて質問を致します。

現在、我が国では少子高齢化による、生産年齢人口が減少しています。人材不足が社会問題となっており、成田市内の多くの企業も人材確保が大きな課題となっております。

特に、成田空港の関連企業の人材不足は深刻な状況です。今後LCCターミナルの増築など、様々な空港機能拡張を控えているなかで、機能拡張に伴う人材が確保できるのか、不安を抱える事業所が多くあります。そこで、市に空港機能拡張における人材不足問題について質問します。

現在、全国的に消防団員の減少と高齢化が問題となっております。市民の安心・安全に消防団員の活動は欠かせません。そこで、団員が安心して活動ができるよう、今後の少子高齢化社会を見据えた、体制整備が必要だと考えます。そこで成田市では、今後の消防団活動についてどの様に考えているのか質問を致します。

小山昭からの報告

常任委員会から

◎空き家等対策における施策(建設水道)

近年、人口減少や高齢化、都市化の偏重により、空き家が年々増加しています。放置されている状態の空き家の安全性低下、公衆衛生の悪化、景観の阻害等、多岐にわたる問題を生じさせ、地域住民の生活環境に悪影響を及ぼす可能性があるため、早急な対策の実施が必要です。

①空き家等の適正管理の推進 管理委託者の紹介や技術的な助言等の支援を実施します。②空き家等の活用・流通促進 千葉県宅地建物取引業協会と連携し、空き家等の活用・流通を促進します。③「特定空き家等」化の予防 空き家等の所有者等の認識不足や高齢化や相続登記未了に伴い、特定空き家等の増加が懸念され、今後特定空き家等となることを予防する方策を実施します。

◎雨水貯留施設設置費補助金交付規則の制定(経済環境)

雨水貯留施設(雨水タンク)は、雨水を貯留し散水や洗濯等の日常利用、災害等の非常時の生活用水に利用でき、雨水の集中的な流出を抑える効果、道路や湖沼への流入量減少効果、水質汚濁防止効果が期待できます。

- ・小規模100L以上補助額：建設費の1/2(上限3万円)
- ・浄化槽転用型補助額：建設費の1/2(上限10万円)

会派紹介

会長/上田信博 B型 てんびん座

- ◎議会運営委員会(委員)
- ◎総務常任委員会(委員)
- ◎空港対策特別委員会(委員長)
- ◎新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会(委員)
- ◎6期

顧問/青野勝行 A型 てんびん座

- ◎経済環境常任委員会(委員)
- ◎空港対策特別委員会(委員)
- ◎新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会(委員)
- ◎7期

副会長/神崎利一 O型 牡牛座

- ◎議会運営委員会(委員)
- ◎総務常任委員会(委員長)
- ◎空港対策特別委員会(委員)
- ◎4期

副会長/小山昭 O型 牡羊座

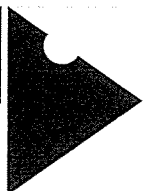
- ◎総務常任委員会(委員)
- ◎建設水道常任委員会(委員)
- ◎広報広聴委員会(委員)
- ◎成田市議会議員団(団長)
- ◎3期

幹事長/飯島照明 A型 ふたご座

- ◎建設水道常任委員会(副委員長)
- ◎新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会(副委員長)
- ◎広報広聴委員会(委員長)
- ◎成田市議会議員団(副団長)
- ◎2期

豪政会では、本紙をはじめ、各議員のホームページなどで議会活動や地域活動のお知らせを行っています。

連絡先：成田市議会事務局内
☎20-1570 FAX/24-0336



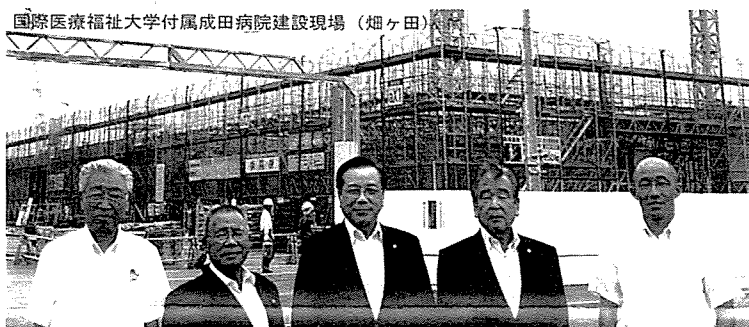
16議案を可決・同意・承認

税賦課徴収条例等の一部を改正する 条例制定や市有財産の取得など

平成30年6月定例会は、6月1日に招集され6月20日まで20日間の会期で開催されました。

定例会初日に14議案が上程され、一般質問は6月5日から4日間、19人の議員が登壇して行い、6月8日には追加議案1件が上程されました。

6月11日からは各常任委員会、特別委員会が開催されました。最終日には、議案15件と発議案3件を原案どおり可決・承認され、請願3件が採択されました。また、副市長人事に係る追加議案1件に同意して閉会しました。



副会長 小山 昭
顧問 青野勝行
会長 上田信博
副会長 神崎利一
幹事長 飯島照明

空港対策特別委員会

●成田空港のさらなる機能強化の状況

3月の委員会以降、十余三区ほか3つの区および地区における説明会や、遠山地区騒音対策委員会総会および中郷地区騒音対策協議会総会で、それぞれ説明会を開催したところ、夜間飛行制限の緩和に関する意見のほか、交通渋滞の解消や地域振興策の推進などの要望がありました。

成田空港のさらなる機能強化は3月の合意で新たなスタートを切ったが、機能強化を進める上では、騒音や落下物対策などの課題が残されており引き続き騒音地域の声をしっかり受け止め、必要な環境対策や地域共生策を推進していきたいとのことでした。また、内窓設置工事について、先行実施の対象となるA滑走路の騒特法防止地区内における戸数は470戸、谷間地域では800戸でA滑走路に係る夜間飛行制限緩和に伴う内窓設置が早期に行えるよう、施工方法や想定される事業費などについて、現在協議中とのことでした。

●環境影響評価準備書

機能強化に係る環境影響評価準備書の手続きについては、環境影響評価準備書の送付・調査・公告・縦覧を行い、5月5日に成田国際文化会館で説明会が実施されました。今後は、一般の方の意見について、成田国際空港(株)の見解をまとめ関係自治体に送付し、知事からの意見を受領することで準備書手続きは終了します。準備書には機能強化の実施による環境への影響についての予測および評価の結果と環境保全措置等が記載されており、大きなポイントとして、航空機騒音の影響と動植物生態系への影響の2点が挙げられます。

●航空機脱出用スライドドア脱落事案の再発防止策

平成29年9月に発生した航空機脱出用スライドドア脱落事案に係る対策として、原因部品を改良型へと順次交換していく再発防止策を講じ、5月末に同型機全ての改修が完了しました。

卸売市場の再整備、 輸出拠点化推進事業

新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会

●施設整備の進捗状況

既存物件の解体工事がおおむね終了し、現在は埋蔵文化財調査をしており、7月以降に造成工事を予定しています。また、再整備建設および再整備造成等の基本・実施設計業務委託については、実施設計を完了しました。また、土壌について、独自の調査の結果、改めて汚染がないと確認しました。

●移転に向けた検討・調査

3月に実施したアンケートで、約65%に当たる22の場内事業者から、新市場への移転に前向きな回答を得ていますが、情報不足を理由に移転の判断が困難と回答した事業者や移転の費用負担を心配する意見もあり、新市場の使用料や移転支援策、販売促進などについて、場内説明会を逐次開催しています。

また、想定される市場全体の管理・運営事業手法として、開業当初は市直営を採用し、徐々に指定管理者へ業務が移行することも考えられるとのことでした。

また、高機能物流棟の場内事業者を公募で決定するため、6月18日より募集要項の案を公表し、事業者との個別対話を実施した上で正式なものとし、7月下旬に事業者の募集を開始し、9月下旬に選定結果を公表する予定です。

●平成30年度実施事業

日本の食品輸出EXPOへの出展や、新市場のPR映像およびパンフレットの作成を計画しています。

●場内事業者の輸出拡大に向けた取り組み

成田市場水産物貿易協同組合が、タイ・バンコクで開催された総合見本市に出展し、有望な取引先とネットワークを構築できたため、今後は具体的に商談を行なっていくとのことでした。

上田信博からの報告

『いざ』という時のために!!

事前にやるべきことをご確認下さい!

自然災害から身を守るには、わが家がどんな自然災害へのリスクが高いのかを知った上で、災害の予兆に早めに気づいて、避難するタイミングを逃さずに家族みんなで避難しましょう。特に、災害に弱いお年寄りや子供のいる家庭は、より早めに避難することが大切です。

気象情報に注意：普段からテレビやラジオで雨や台風などの情報に注意を払うようにしましょう。地図で確認：家を地図上で探し、浸水想定区域内に入っていないか確認しましょう。持ち出し品：避難時の持ち出し品は日頃から準備し、置き場所を決めておきましょう。避難所の確認：避難所は2箇所以上決めておきましょう。災害時には、あなたの家から一番近い避難所が使えない事態も考えられます。事前に自治会の担当者に確認しておきましょう。避難経路を歩いて安全性のチェック：あなたの家から避難所まで実際に歩いてみましょう。避難経路の周囲に水路や段差など危険な箇所がないか確認しておきましょう。

青野勝行からの報告

9月議会の一般質問 (予告)

9月の定例会で、成田空港の機能拡張を見据えた地域づくりについて関連する諸問題を含めて質問を致します。

オリンピック・パラリンピックを控えて、成田国際空港の機能強化が進められております。今後、北伸延長や第三滑走路の設置などにより、騒音エリアが拡大することが想定されます。そのため、騒音問題など地域への理解と協力が更に求められます。しかし、現在でも地区の分断を余儀なくされている地域もあります。また、線引きによる隣接地が移転の補償を受けられないなど、問題が多くあり、柔軟で早急な対応が求められています。

しかし、対応により対応ができない部分も多く、官民一体となって騒音地域の存続、騒音地域の活性化をもっと積極的に取り組むべきだと考えます。騒音地域での過疎化防止も視野にいれ、地域づくりを支援する事が必要になると考えます。そこで、空港の機能強化を広く支援する上でも成田市が騒音地域を含めた隣接地域への地域づくりについて、どのように考えているのか質問を致します。

神崎利一からの報告

6月定例会一般質問から

遠山地区の重要路線の整備について

【質問】西三里塚大清水線の新設道路は、中間地点での工事も終わり後は西三里塚方面からと大清水側からの工事を待つばかりまで来ているが、病院の建設も順調に進みつつあり、完成後には需要が見込まれます。

以前の答弁では、肅々と10年間を要すると話されていたが、中学校から三里塚までの間、学生が自転車通学で慢性的な混雑をされています。実は歩道の走行は、に違反行為である出来るだけこの路線の工事早く完成することだと思いますが、どの様に当局として捉えているのか。

【答弁】西三里塚大清水線は、三里塚地区の市街地の骨格を形成する県道八日市場佐倉線と県道成田松尾線の機能の補完と、通学機能の分担を目的とした重要な路線でありまして、早急な整備が求められていることは十分承知しております。しかしながら用地取得に伴います測量調査において、法務局備えつけの地図と現地との不整合な箇所がありまして、地図訂正など手続きに時間を要しまして、当初計画よりも進捗が遅れている状態でございます。今後も用地取得と工事の進捗に鋭意努力し、出来る限り早期の完成を目指します。

小山 昭 からの報告

防災・危機管理について

減災に目を向けましょう。「災害から身を守るため」

西日本の豪雨は、尊い生命と平穏な日常生活を奪いました。被災された皆様に、衷心よりお悔やみ申し上げますと共に御見舞い申し上げます。平成間の記録となるダム水放流、河川堤防の決壊、山間部の土砂崩壊と雨水災害の全てが重なった被害となってしまいました。また、20世紀末の阪神淡路大震災、21世紀に入ってから中越地震、東日本大地震、熊本地震そして今年、大阪府北部でマグニチュード6.1の地震が発生し、尊い命が奪われています。

21世紀の今日までマグニチュード7.0前後の地震は、40件を超えています。総務常任委員会で仙台市の防災対策について行政視察を行いました。宮城沖地震を教訓に仙台防災リーダーを組織し、自主防災組織活動のサポートや災害時の救出・救護・避難誘導・避難所運営等で活躍しています。成田市でも自主防災組織の設立や避難所運営委員会の立ち上げに市民の皆様とともに取り組んでいます。いつ起きるか分からない大地震、常日頃の準備が必要です。隣近所とのお付き合い、日頃の声掛け合いも大事です。

防災・減災に取り組んでいきましょう。

※ 上記についてのご質問は、成田市危機管理課 TEL/20-1523まで

飯島照明からの報告

6月定例会一般質問から

消防団の定員・待遇・装備について

（質問）団員確保や地域の活性化対策として消防団応援の店事業を導入してはどうか。（答弁）県内市町の事例などを参考に調査・研究してまいります。

（質問）団員報酬や出勤手当の現状について、県内他市との比較も含めてどのように考えているのか。（答弁）報酬につきましては、部長以上の報酬は県内の平均を上回っておりますが、団員と班長については、県内平均より多少低い状況にあります。火災出勤手当につきましては、昨年、改正を実施し、本市は県内平均を上回っておりますが、今後も県内市町の動向を注視してまいります。（質問）消防団の装備について、具体的に本年度の予定および、以後の予定について伺う。（答弁）昨年度からゴーグル、ヘッドライトを3カ年計画で整備し、来年度で全団員分の配備が完了する予定です。また、ガラスなどによる負傷を防止するため、ケブラー繊維を使用した活動用手袋を順次配備を進めております。今年度は、災害時の情報収集機能の向上を図るため、市庁舎屋上に消防団デジタル簡易無線機のアンテナを設置し、市内全域での団員の相互通信が可能となる予定です。



会派紹介

会長 / 上田信博 B型 てんびん座

- 議会運営委員会 (委員)
● 教育民生常任委員会 (委員)
● 空港対策特別委員会 (委員長)
● 新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会 (委員)
● 6期

顧問 / 青野勝行 A型 てんびん座

- 経済環境常任委員会 (委員)
● 空港対策特別委員会 (委員)
● 新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会 (委員)
● 7期

副会長 / 神崎利一 O型 牡牛座

- 議会運営委員会 (委員)
● 総務常任委員会 (委員長)
● 空港対策特別委員会 (委員)
● 4期

副会長 / 小山 昭 O型 牡羊座

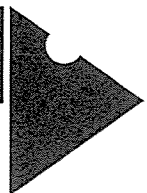
- 総務常任委員会 (委員)
● 建設水道常任委員会 (委員)
● 広報広聴委員会 (委員)
● 成田市議会議員団 (団長)
● 3期

幹事長 / 飯島照明 A型 ふたご座

- 建設水道常任委員会 (副委員長)
● 新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会 (副委員長)
● 広報広聴委員会 (委員長)
● 成田市議会議員団 (副団長)
● 2期

豪政会では、本紙をはじめ、各議員のホームページなどで議会活動や地域活動のお知らせを行っています。

連絡先：成田市議会事務局内 TEL/20-1570 FAX/24-0336



決算議案を含む26議案を 可決・同意・認定!

平成30年度一般会計補正予算、市有財産の無償貸付など

平成30年9月定例会は、8月31日に招集され、9月27日までの28日間の会期で開催されました。

定例会の初日には、24議案が上程され、9月4日には、決算関係議案を審査する『決算特別委員会』が設置されました。

一般質問は、9月4日から4日間で、18人の議員が登壇して行われました。7日には人事関連議案4件を同意し、10日からは、各常任委員会・特別委員会が開催されました。

最終日には、議案20件及び発議案2件を原案の通り可決・認定し、閉会しました。



幹事長 副会長 会長 顧問 副会長
飯島照明 神崎利一 上田信博 青野勝行 小山 昭

卸売市場の再整備、 輸出拠点化推進事業

新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会

● 場内事業者へのヒアリング

7月2日に、新市場への移転に当たっての実情を把握するため、委員会を代表して正副委員長の2名で場内事業者へのヒアリングを実施し、施設使用料や移転支援策等についての意見・要望を聞き、その結果について委員へ報告があり、情報の共有化を図りました。

● 場内事業者への移転に関するヒアリング結果および6月定例会以降の事業の進捗について調査

7月13日の委員会ではヒアリング結果と事業の進捗について調査を行い、施設使用料と駐車場使用料の見直しの考え方について質疑があり、担当課からは施設使用料は、新たな料金体系を検討し、現在無料の駐車場使用料は、県内の他市場の動向を踏まえて検討するとの答弁がありました。

● 平成30年度実施事業

調整池築造工事請負契約の締結は、卸売市場の再整備で必要となる調整池の築造工事を行うものです。

また、特別会計補正予算は継続費の補正で、卸売整備事業について期間と年割額を変更するもので、水産仲卸売りの希望こま数が、想定を大きく上回り、調整に時間を要したため、本体棟の完成が3か月ほど遅れることによるものです。

● その他

施設整備の進捗状況、高機能物流棟事業者募集の状況、集客施設棟事業者募集要項(案)の公表、施設使用料の考え方、新市場への移転に伴う事業者支援、日本の食品輸出エクスポへの出展、場内事業者の輸出拡大に向けた取り組みなどについて報告がありました。

空港対策特別委員会

● 成田空港のさらなる機能強化に係る防音工事

内窓設置事業は、寝室の現状の窓の内側に、さらに防音サッシを設置するもので、寝室の壁・天井工事が行われていない場合には、壁・天井の補完工事を行うことで防音効果を高めるものです。

対象エリアは、騒特法のA滑走路側の防止区域内で、対象世帯数は成田市では約470世帯、事業開始日は10月1日で、同日に所在する住宅が対象となります。なお、B・C滑走路や谷間地域は今後、騒防法・騒特法の区域設定後に速やかに実施します。

既存防音工事の充実は、現在、騒防法の第1種区域内で行われている防音工事の内容の見直し、改善を行い、ペアガラスへの助成の見直し、世帯の人数による防音工事限度額の柔軟化、浴室・洗面所・トイレの外郭防音化を実施するもので、A滑走路側の騒防法の第1種区域内で、これから新たに防音工事を行う世帯、または建て替えにより防音工事助成を受ける世帯が対象です。

開始日は10月1日で、B・C滑走路や谷間地域は、今後、騒防法の区域設定後に速やかに実施します。

● 内窓設置工事に伴う市の新規事業

都市計画決定日後住宅空気調和機器設置工事補助事業は、現在、騒特法防止区域内で防音構造が義務付けられ空港会社等の防音工事の助成が受けられない住宅に、内窓設置工事の開始に合わせ、市が独自の対策として、エアコン等の設置費用の95%を補助するものです。

また、A滑走路に係る第1種区域における防音工事の施工内容の改善としてペアガラスの助成、世帯の人数による防音工事限度額の柔軟化、浴室洗面所・トイレの外郭防音化等が行われるとのこと。

上田信博からの報告

議会の存在意義(考え方)!!

二元代表制の下で、議会が存在意義を示すのは容易ではない。審議・表決すべき議案を議決対象案件というが、大きく3つに分かれる。自治体の意思を決定するもの、議会の意思を決定するもの、首長が事務執行するために議会の議決を必要とするものである。条例も予算も議会が議決しなければ首長は執行できない。しかし、首長は、議案の発案や予算の編成など、単なる執行機関ではなく、議会の議決を経て自ら執行すべき施策の案を自ら企画立案する権限をもち、再議権や専決処分権も有しているため、首長が優位である。

討議し立法するための合議体が議会である。本会議や委員会で質問が行われるが、議員が知らないことを尋ねる場ではない。あらかじめ案件に関し十分調査・検討し、執行部の意向や政策を質す場である。他の自治体の事例との比較もした上で、改善案を提示することが「質問」のはずである。実際の「質問」は、調べれば分かることを聞いているため、議場に緊張感が乏しくなり、居眠りする議員が出てくる原因となっている。質問の質を高めなければならない。

青野勝行からの報告

12月議会的一般質問(予告)

12月の定例会で、「成田市市の将来設計」に関連する質問を致します。

特に、「NARITAみらいプラン」と、関連する各種計画も含めて質問を致します。

我が国は、少子高齢化社会に突入し、生産年齢人口が減少し、働く人が減少しております。また、日本を取り巻く社会情勢や経済状況も大きく変化しており、成田市を含めた地方自治体にも、近い将来、遠い将来を見据え、時代に合わせた柔軟な取り組みが必要だと考えます。

成田市は成田空港を抱えた財政が豊かな自治体です。

しかし、羽田空港の国際化や地方空港の台頭により、更なる努力を必要があり、成田市も更なる支援と協力をすべきだと考えます。

そこで今回は、成田市の考える将来図と計画について、どのように考えているのか質問を致します。



神崎利一からの報告

6月定例会一般質問から

新駅構想について

【質問】京成成田駅と空港第2ターミナル駅間の新駅構想について今一度考えを伺います。

【答弁】松戸市では、総合医療センターを核とした新駅構想と大規模な宅地開発が計画されていると聞いています。

成田の現状とよく似ているわけですが、本市にとりましては、さらにそれに加えて空港の機能強化という大きな人口増の要因も含んでいます。

そういう意味では、これからの大きな人口減少、高齢化社会の到来の中で、成田市としては、都市計画マスタープランあるいは立地適正化計画等々、コンパクトなまちづくりという息の長い事業になるのかと思われまます。

長期的な見通しを立てた中で、さらにこのような人口増加の受け皿をしっかりと整えていかなければなりません。

そのような認識のもとで、今回の吉倉地先の新駅構想や空港および新しい病院への周辺の開発として、この事業を位置付けたものです。

成田のまちづくりにとって、必要な事業であると認識しています。地域の皆様のご協力をいただきながら、この事業をしっかりと進めてまいりたいと考えています。

小山 昭 からの報告

9月定例会一般質問から

高齢者の移動対策について

【質問】吾妻・玉造の方が路線バスを利用して日赤病院へ行くアクセス方法として、赤坂消防署前で乗り継ぐ方法が有るとのことですが、どのように周知しているのか。

【答弁】市としては、利用者がより利用しやすくなるよう運業者に対して周知を依頼したところであるが、引き続き効果的な周知方法を検討するよう依頼していく。

防災対策について

【質問】成田市は、災害時における指定避難所の開設及び運営を行うため、避難所運営委員会の設立を進めているが現在の設立状況について伺う。

【答弁】災害時において、指定避難所を利用する地域住民が主体的に避難所の解説及び運営を円滑に行うことができるよう避難所運営委員会の設立を進めており、現在、避難所運営委員会の設立状況は、市内52か所の指定避難所の内9組織、10避難所で設立され、組織率は19.2%である。

自助・共助による取り組みは重要であることから、区・自治会への啓発を通じて、地域防災力の向上を図り、全ての指定避難所に避難所運営委員会を設立したい。

飯島照明からの報告

9月定例会一般質問から

暑さ対策について

【質問】暑さ対策の観点から夜間にスポーツが可能な施設を増やす必要がある。ナイター照明の設置状況、利用状況から見てナイター照明を設置していない施設にもナイター照明の設置を検討すべきでは。

【答弁】市内10の施設にナイター照明が設置されている。市内全体の平均稼働率は約35%だが、中台運動公園球技場は約84%と高い。そのようなことから現在の施設を有効に活用いただけるように努める。

【質問】日中の暑さを避けるためにもスポーツ施設の利用時間の朝晩の延長、また既に実施している施設も7月・8月の2ヶ月間だけだが、その期間も延長しては。

【答弁】早朝利用については熱中症対策の一助にもつながるので、他にも適した施設がないか調査する。期間についても同様に調査する。夜間延長については周辺住民への配慮の観点から難しい。



● 会派紹介 ●

- | | |
|---|---|
| 会長 / 上田信博 B型 てんびん座
● 議会運営委員会(委員)
● 教育民生常任委員会(委員)
● 空港対策特別委員会(委員長)
● 新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会(委員)
● 6期 | 顧問 / 青野勝行 A型 てんびん座
● 経済環境常任委員会(委員)
● 空港対策特別委員会(委員)
● 新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会(委員)
● 7期 |
|---|---|

- | | |
|---|--|
| 副会長 / 神崎利一 O型 牡牛座
● 議会運営委員会(委員)
● 総務常任委員会(委員長)
● 空港対策特別委員会(委員)
● 4期 | 副会長 / 小山 昭 O型 牡羊座
● 総務常任委員会(委員)
● 建設水道常任委員会(委員)
● 広報広聴委員会(委員)
● 成田市議会議員団(団長)
● 3期 |
|---|--|

- 幹事長 / 飯島照明 A型 ふたご座
- 建設水道常任委員会(副委員長)
 - 新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会(副委員長)
 - 広報広聴委員会(委員長)
 - 成田市議会議員団(副団長)
 - 2期

豪政会では、本紙をはじめ、各議員のホームページなどで議会活動や地域活動のお知らせを行っています。

連絡先：成田市議会事務局内
☎/20-1570 FAX/24-0336



26議案を可決!

中郷ふるさと交流館の設置等に関する条例の制定や美郷台 小学校学校給食共同調理場増築請負契約の締結など

平成30年12月定例会は、11月22日に招集され12月21日まで21日間の会期で開かれました。定例会の初日には、26議案が上程されました。

一般質問は、11月27日から4日間、20人の議員が登壇して行われ、12月3日からは各常任委員会特別委員会が開かれました。

最終日には、議案26件を原案どおり可決し閉会しました。



皆様の一年が素晴らしい年になりますように (総門前)

幹事長 飯島照明	顧問 青野勝行	会長 上田信博	副会長 小山 昭	副会長 神崎利一
-------------	------------	------------	-------------	-------------

卸売市場の再整備、 輸出拠点化推進事業

新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会

● 公設地方卸売市場特別会計補正予算を可決

議案1件を可決し、卸売市場の再整備および輸出拠点化推進事業について報告を受けました。

卸売市場の施設整備のうち造成工事は平成31年2月末に、調整池築造工事は平成31年6月末に完了する予定です。また、本体棟新築工事は、第1回目の入札公告を行いました。入札参加資格者がいなかったため、入札を中止し、第2回目の入札・開札が予定されています。高機能物流棟の入居事業者については、事業者によるプレゼンテーションを行い、輸出加工エリアで6社、加工エリアで3社、ワンストップ輸出エリアで1社を優先交渉権者として選定しました。集客施設棟事業者については、平成31年3月にプレゼンテーションを行い、優先交渉権者を選定する予定です。

青果部の機能強化について、成田市場の青果部卸売業者である成田市場青果の発行済み株式の70%が株式会社神明ホールディングスに譲渡されると公表されました。神明ホールディングスは、基幹事業である米穀事業の拡充を図ることに加え、近年では青果物や水産物を含めた川上から川下までの食のバリューチェーンの構築に向けて積極的に事業を展開しており、今後は産地との強固な連携による集荷力の発揮などにより青果部の機能強化が期待されるとのことでした。

輸出拠点化推進事業について、幕張メッセで開催された食品輸出に特化した展示商談会「日本の食品輸出EXPO」に成田市場として出展しました。また、場内事業者の輸出拡大に向けた取り組みとして、成田市場水産物貿易協同組合が、シンガポールで開催された「Food Japan 2018」に出展するとともに、千葉県と連携して千葉市内で開催された「バイヤー招へい商談会」やシンガポールで実施された千葉県産農水産物のトップセールスに参加しました。

空港対策特別委員会

● A滑走路における早期の夜間飛行制限の緩和

成田空港は現在、22時台の便数制限のため発着枠は満杯で、航空会社の増便のニーズに応えられない状況の中、政府の訪日外国人受け入れ目標の達成や成長著しいLCCの更なる成長、また、国際物流拠点として更なる航空輸送需要の取り込みを図る必要があります。夜間飛行制限の緩和により、訪日外国人の利便性、LCCの機材稼働率や航空貨物の速達性の向上などが見込まれます。

夜間飛行制限の緩和にあたっては、運用時間の1時間延長に伴い、点検等の維持管理、店舗の営業時間や人員の確保、特に重要な空港へのアクセスの確保に関して、鉄道やバスの運行、従業員の勤務体系などについて新たな対応や運用の変更が必要となります。できるだけ早い時期にこれらの変化への対応を開始した上で2020年の東京オリンピック・パラリンピックを万全な体制で迎えるため、2019年の冬ダイヤから実施したいとのことでした。

A滑走路における夜間飛行制限緩和に伴いA滑走路の夜間飛行制限緩和開始後に到来する交付時期からC滑走路供用開始前まで、周辺対策交付金の一部をA滑走路特別加算金として成田市ほか4市町に交付するとのこと、A滑走路に係る環境対策事業を用途として、年間で総額1億円が均等配分されます。なお、周辺対策交付金を増額できるのは騒防法の第1種区域が新たに指定された後ですが、それまでは従前の交付金とは別枠で予算措置を行うことを検討しているとのことでした。

内窓設置工事については、平成30年11月末現在、成田市では対象498件のうち44件の申請がされていて、今後も引き続き周知活動に努め設置の申請に対し迅速に内窓を設置したいとのことでした。

上田信博からの報告

議会の存在意義 (考え方) !!

議会議務局の強化の必要性は以前にも申しあげました通りですが、地方議会改革が進む中で、議会議務局の位置付けや職員のモチベーションが高まって来ている事は、市民の皆さんにご報告する事であると考えています。

そこで、議員提出の条例が皆無に等しいと指摘される昨今の現状では、事務局の情報調査と法制能力を特に強化しない限り、議員提出条例の実現は困難であると言わざるを得ません。そもそも、議会は政策形成機能を有し、執行されている政策を監視して、新しい政策形成を行って行く事が求められています。そういう意味でも、事務局と議員の連携は、議員が提案する政策がより良きものとなり、市民の福祉が向上することになります。

したがって、現状分析や提案には調査研究が不可欠ですので、このように議会議務局機能の強化は、市民福祉の向上に無くてはならないものだと考えています。



青野勝行からの報告

3月議会的一般質問 (予告)

空港周辺開発について

現在、空港間競争が激化しております。国内では、空港運営に民間企業が参入し、空港の民営化が広がっています。

利用客やエアラインそれぞれに、利便性・収益性の高いサービスの提供がはじまり、空港の差別化が進んでおります。同時に民営化が進む空港では、空港機能の拡張と歩調を合わせ、周辺自治体が空港周辺の整備や自治体のPR活動と、空港を中心にした活性化策を打ち出し、積極的に取り組んでおります。

近年、成田国際空港は第3滑走路の整備計画などで、空港機能が拡充に積極的に取り組んでおります。

そこで、成田市としても空港機能強化を後押しするべく、空港周辺開発に積極的に取り組むべきだと考えております。成田国際空港に頼るのではなく、空港と共に努力する姿勢を国内外に示し、成田市が国際都市としてどの様に取り組んで行くのか成田市の考えを伺います。



神崎利一からの報告

12月定例会一般質問から

災害対策・地震(スロースリップ現象)について

【質問】全国どこでも災害に備える必要がある。スロースリップ現象は、地下の岩盤蓄積されたエネルギーが断層の滑り運動で解放される厳守で、大地震の、前触れとも言われている。地震調査会の発表では、千葉県の震度6以上の地震発生率は85%とされ、現に千葉県を震源とする6月の地震の回数は32回と急激に増加傾向となっている。災害はいつでも起こりうる。市の対応についてお尋ねしたい。

【答弁】地震災害に備えた取り組みとして、震度階級別に配備体制を整備し、被害の情報収集、関係機関との連絡調整、被害が発生した場合の対応などの活動を行うこととし、指定避難所を開設するなど、いつ地震が発生しても対応できる体制を整えている。市では、これまで公助における様々な取り組みを行ってきたが、自助、共助の取り組みが必要不可欠であると認識しており、自主防災組織の結成の推進や避難所運営委員会の設立を進めている。今後も防災講話の実施や自主防災組織への助成制度のPR、防災マップの配布、防災講演会の開催などにより市民の防災意識の向上に努めていく。市役所内部でも、大規模地震を想定し、合同執務室を設け、様々な事案に対応できるよう、想定対応訓練を行っている。

飯島照明からの報告

3月議会的一般質問 (予告)

①スポーツツーリズムについて

① 『スポーツツーリズム推進戦略』の進捗状況は(要旨) 推進組織の設立、施設整備・拡充、人材バンクの開設、情報発信の迅速化等が必要ではないか。

②駅前再開発について

① 京成駅前参道口周辺の整備について(要旨) 現在は、JR成田駅側の整備が完了しており、京成駅側について未実施であり、今後の事業が必要ではないか。

③子育て支援について

① 児童ホームの管理・運営について(要旨) 学童保育の基準が自治体任せになるが、成田市はどのように対応するのか。子どもたちの安全を確保することが最優先では。



② 幼児教育の無償化について(要旨) 本年10月から始まる幼児教育の無償化に対して成田市はどのように対応するか。

小山 昭 からの報告

いよいよ開通

ニュータウン中央線・北千葉道路(船形～押畑間)

ニュータウン中央線は、国道51号を起点として、松崎地先の安食バイパスに至る総延長5,440mの都市計画道路です。この内未整備となっていた千葉県立成田北高校前の交差点から終点の成田安食バイパスまで4車線の車道と両側の歩道が整備されます。

新たな道路ネットワークが形成され、交通の分散が図られ渋滞緩和や移動時間の短縮などの効果が期待されるとともに利便性が向上しますが、ニュータウン中央線の交通量が増となることも予測されます。

工事は、平成17年の事業開始から14年の年月を経て今回の完成により全線の整備が完了します。

今回開通する区間の松崎地先で北千葉道路と接続し鎌ヶ谷方面へのアクセスが向上し、相互交流による地域の活性化、救急医療・防災機能の強化などが期待されます。開通は、ニュータウン中央線が3月2日、北千葉道路(船形～押畑間)が3月3日の予定です。



会派紹介

会長/上田信博 B型 てんびん座

- ◎議会運営委員会(委員)
◎教育民生常任委員会(委員)
◎空港対策特別委員会(委員長)
◎新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会(委員)
◎6期

顧問/青野勝行 A型 てんびん座

- ◎経済環境常任委員会(委員)
◎空港対策特別委員会(委員)
◎新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会(委員)
◎7期

副会長/神崎利一 O型 牡牛座

- ◎議会運営委員会(委員)
◎総務常任委員会(委員長)
◎空港対策特別委員会(委員)
◎4期

副会長/小山 昭 O型 牡羊座

- ◎総務常任委員会(委員)
◎建設水道常任委員会(委員)
◎広報広聴委員会(委員)
◎成田市議会議員団(団長)
◎3期

幹事長/飯島照明 A型 ふたご座

- ◎建設水道常任委員会(副委員長)
◎新市場整備・輸出拠点化等調査特別委員会(副委員長)
◎広報広聴委員会(委員長)
◎成田市議会議員団(副団長)
◎2期

豪政会では、本紙をはじめ、各議員のホームページなどで議会活動や地域活動のお知らせを行っています。

連絡先: 成田市議会事務局内
TEL/20-1570 FAX/24-0336